

広報

2007.5.1
(平成19年)
No.27

うえだ

UEDA

特集
子どもの日



大林宣彦さん

映画作家

「上田という里は、 宇宙からの客人が 最初に足を降ろす場所」。

おおばやし・のぶひこ
多くの映画作品でメガホンをとり、幾度となく上田市を訪れている。今夏「22才の別れ」Lycoris 葉見す花見す物語」、「転校生 さよならあなた」が全国公開。上田観光大使。



この言葉は、大林監督がさくら国際高等学校(上田・手塚)にあてた手紙の中に記されていた一文で、3月18日に同校で開かれた公開講座の講演のテーマでもありました。
一昨年の10月、旧西塩田小学校に開校したさくら国際高等学校。大林監督を招いた公開講座には、同校の生徒はもちろん、地域の方や多くのファンが集まりました。
「上田という里は、宇宙からの客人が最初に足を降ろす場所」。講演のなかで、この言葉の意味が明かされました。
宇宙からの客人とは観光客のこと。人は知恵や努力のあるところを訪ね、上田には幸せになろうと努力している人がある。その賢さに共感し、その背景にある景色の美しさを感じるのだそうです。

Contribution for UEDA

うえだ寄稿 ①

CONTENTS 目次

28	26	25	24	21	18	16	14	10	8	3	2	
四喜折々	四つ葉スケッチ	ボランティアセンター	ようこそ私たちの学校へ	文芸	うえだ見聞録	情報あ・ら・かると(お知らせ)	今月の表紙	情報びつく・あつぷ	総合計画	新設こども未来部	特集 子どもの日	うえだ寄稿
						(催し)						
						(講座・教室)						
						(募集)						

特集 子どもの日

桜の季節から新緑の季節に移る5月、さわやかな風にたなびく鯉のぼりが今年も「こどもの日」がやって来ることを告げています。

上田城跡公園で行われるこどもまつりでも、あどけない笑顔が見られることでしょう。

そして、この時期はスポーツ少年団で額に汗する新人団員の姿が見られる時期でもあります。

また、文化少年団でも新年度の活動が本格化していきます。

昨年のこどもまつりから。

①、②は東信レクリエーション協会の「あそびの日」。③ガッペイダー依田川ブルー登場。





2007 上田子ども文化祭

特集 子どもの日

皆さんはご存じですか？文化少年団があることを。野球やサッカーなど、スポーツを通じて健康な子をはぐくむスポーツ少年団があるように、文化を通じて豊かな感性をはぐくむ「文化少年団」があるのです。

その文化少年団が中心となつて、市内の文化団体と合同で開いたのが「2007上田子ども文化祭」です。様々なジャンルの団体が一同に介し、1年間の成



- 果を発表します。今年は、2月25日に上田創造館で開かれ、展示とステージ発表が行われました。今回が6回目の開催となったこの文化祭。400人以上の子どもたちが、準備から運営まで、力を合わせて作り上げました。
- ① 日本舞踊を披露した、西川流信扇会。
- ② 歌と詩の朗読を発表した、上田演劇塾子ども演劇クラブ。
- ③ 「ぼくはくま」などを歌った、上田市少年少女合唱団。
- ④ 数々の全国大会や国際大会で活躍している、お手玉名人柳沢兄弟。
- ⑤ 友情出演のコレジオ・ピタゴラス・ブラジル長野校。
- ⑥ オペレッタを披露した、清明小学校合唱班。
- ⑦ 「Hot staff」などの軽快な音楽にあわせて踊った、舞ドリムKIDSダンスチーム。
- ⑧ 勇壮な音色を会場に響かせた、信州上田真田陣太鼓保存会・真田大助隊。
- ⑨ 「はじめの1歩」などを演奏した、上田コカリナ合唱団さくらグループ。
- ⑩ 三味線の演奏と歌を発表した、民謡原田会。少年少女合唱団と演劇クラブが歌で応援してくれました。



⑪「さるのせんせいとへびのかんごふさん」を演じた、第4子ども劇団。

⑫発表の合間に行われた、〇×ゲームとじゃんけんゲーム。

⑬長唄「宝船」などで舞を披露した、伝統文化子ども教室・日本舞踊教室。

⑭園児から中学生までが踊った、スタジオJOYキッズダンスチーム。

⑮展示部門では、上小書道教育協会、豊殿こども館、上田まんがクラブの作品が展示されました。

現在文化少年団では、興味のある子どもたちの入会を呼びかけています。加盟団体は「演劇、合唱、民謡、日本舞踊、コカリナ、和太鼓、詩吟」の7団体で、園児から高校生までを対象にしている団体もあります。

問い合わせ
上田市文化少年
団事務局
(文化振興課内)
TEL 23・6361

特集 子どもの日

2007

上	田		
	子	ど	も
文	化	祭	

実行委員長
(上田市文化少年団団長)
宮島江以子さん
(みやじま・えいこ)
上田・中央西



6 回目を迎えた子ども文化祭。実行委員長の宮島江以子さんにお話を伺いました。
宮島さんは文化少年団の団長でもあります。この少年団は2005年3月に発足し、7団体が加盟しているそうです。
子ども文化祭には加盟団体のほか、いくつかのグループが参加したそうです。文化祭が先行し、「文化活動をしているグループが集まって、横のつながりを持って盛り上げていきましょう」と、文化少年団が立ち上がりま

した」と宮島さんは話します。

大人の中に子どもがいる文化組織はあっても、「子どもだけの組織は全国的にもめずらしい」と言います。子ども文化祭は、同少年団のメインの行事だそうです。

「子どもたちはやりがいがあり、楽しみにしている子どもが多いと思いますが、発表するだけでなく、人の発表を見たり、ゲームをしたり、一緒に歌ったりするなかで、交流を深めることも大きな目的です」と宮島さん。

文化祭を見て文化少年団に入る子もいるそうですが、「加盟する団体・グループが増えてくれればいいですね。不登校の子も多いなか、文化が子どもたちの居場所になるような、豊かな心を育てることに役立つようなればいいと思います」。

Interview インタビュー

第36回

う	え	だ	
	こ	ど	も
ま	つ	り	

5月5日(土・祝日)
9:30~15:00
上田城跡公園



実行委員長／左
西山大祐さん
(にしま・だいすけ)
長野大学4年・社会福祉学部
長野大学リーダーズクラブ

実行委員／右
宮沢祐樹さん
(みやざわ・ゆうき)
長野大学卒業生
8年前から実行委員として参加

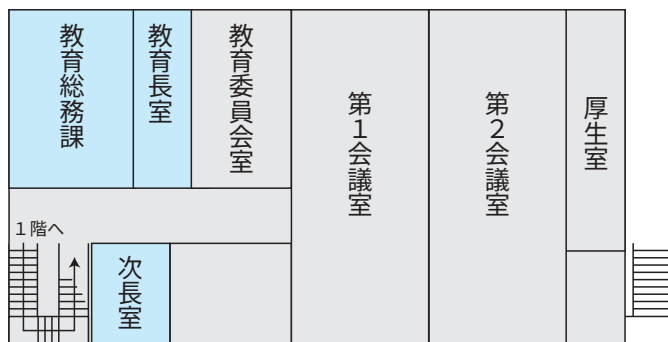
5月5日上田城跡公園で開催されるこどもまつり。実行委員の二人に伺いました。
長野大学リーダーズクラブと青年会議所などの協力団体、有志が運営することもまつり。今回のテーマは、みんなで作ろう！夢のひみつきち。
合併がテーマだった昨年は、「ガッペイダーを開会式の出し物にして、力を入れたんです」と宮沢祐樹さんは話します。
今年のテーマはひみつきち。
「子どものころの遊びでしたが、聞いただけでワクワクする言葉です。子どもたちにもワクワクしてもらえたらいいですね」。
実行委員長の西山大祐さんは、「先輩から受け継いだ地域活動です。1月ごろから準備してきました」。お兄さん・お姉さんと一緒に遊ぶといった、「基本に返った催しが盛りだくさんです」。



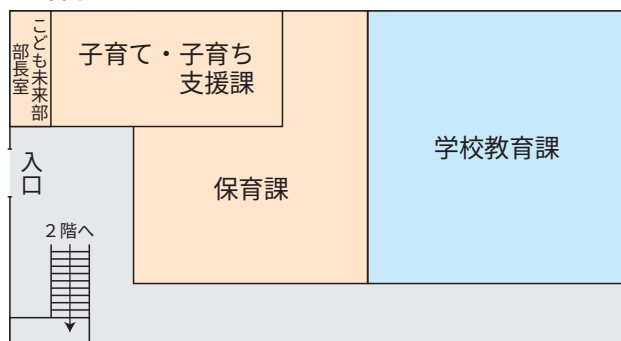
子育てを一貫して
相談・支援できる
体制になっています。



やぐら下庁舎 2階



1階



教育総務課
TEL23・5100 FAX23・6761
子育て・子育て支援課
TEL23・5106 FAX26・6171
保育課
TEL23・5132 FAX26・6171
学校教育課
TEL23・5101 FAX23・3745

核家族化、共働き家族、不審者の心配、いじめ問題など、子どもたちや子育て家庭をとりまく環境や形態は、日々変化しています。PTAや自治会など地域の皆さんによる、安心安全な子育て環境を守り、子どもの成長を地域でサポートしたいといった取り組みも広がっています。

その一方で、不安や悩みを抱えた子育て中の家庭が、行政のどこが窓口になるのか、わかりにくいという声も聞かれます。そこで市では、今まで健康福祉部と教育委員会に分かれていた子育てなどの相談窓口を一本化することで、わかりやすく充実した支援・サービスを提供できるようにしていきます。

こども未来部は、「子育て・子育て支援課」と「保育課」の2課で構成されています。また、子ども未来部と教育委員会の学校教育課(旧子ども教育課)を同じフロアに配置し、子育てを一貫して相談・支援できる体制になっています。こども未来部の主な担当業務は次のとおりです。

子育て・子育て支援課

●総合的な子ども・家庭に対する施策の企画立案・調整に関すること。

●次世代育成支援に関すること。

新設 こども未来部



- 子育ての総合相談窓口に関する
こと。
- 幼保小中の連携に関する
こと。
- 家庭教育の向上・支援に
関すること。
- 子育てサポーターの養成・
派遣事業に関する
こと。
- 子育て支援センター、ファミ
リースポルトセンター、子育
て支援施設「ゆりかご」に関
すること。
- 児童手当、児童扶養手当、特
別児童扶養手当に関する
こと。
- 母子・父子家庭への支援に
関すること。
- 児童虐待などへの対応に関
すること。

- 保育課**
- 保育園と公立幼稚園の入園・
退園、運営、保育料・授業料
の決定・徴収、施設整備に
関すること。
 - 私立保育園・私立幼稚園の
運営費などの補助に関
すること。
 - 公立保育園などの適正配置と
統廃合・民営化に関する
こと。
- 生涯学習課、文化振興課、体
育課が、これまで上田地域広域
連合の事務所があった「教育委
員会第二庁舎」に移転しました。



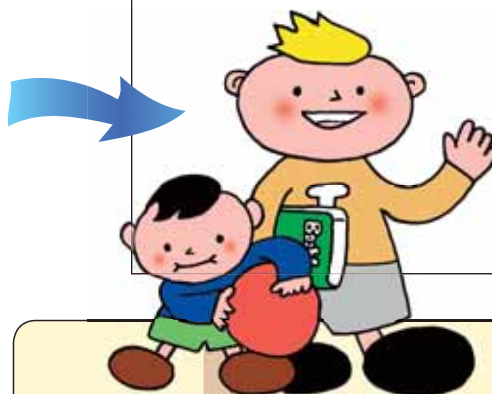
2階



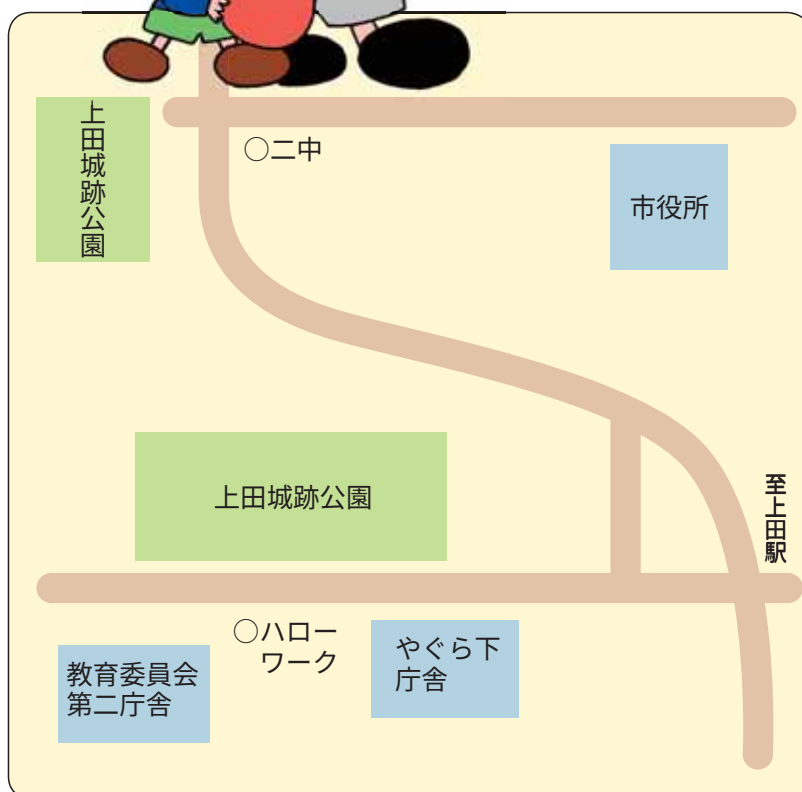
1階



教育委員会第二庁舎



生涯学習課	TEL23・6370	FAX23・6368
文化振興課	TEL23・6361	FAX23・6368
体育課	TEL23・6372	FAX23・6368



上田市総合計画を策定中です。

【将来像 ～キャッチフレーズ～】

日本のまん中 人がまん中 生活快適都市

～水跳ね 緑かがやき 空 ころろ 晴れわたるまち～

【基本理念】

(将来像の実現に向けてまちづくりに取り組む際の基本的な考え方)

自立と協働

循環と交流

創造と調和

■中間答申
「基本構想案」
の概要

◎まちの将来イメージ

(おおむね10年後の上田市のあるべき姿)

- ①社会環境の変化に強い、自立するまち
- ②豊かな自然に育まれ、人々が行き交うまち
- ③上田市に住む誇りと満足感が得られるまち

◎まちづくりの大綱

(将来像を実現していくために必要な施策の方向)

コミュニティ・自治

- コミュニティの活性化
- 分権自治の確立

自然・文化

- 自然との共生
- 新たな文化の創造

健康・福祉

- 生涯を通じた健康づくり
- ひととひとが支え合う社会づくり

産業・経済

- 地域経済の活性化
- 新産業・新技術の開発促進

生活環境

- 快適な生活環境の実現
- 軽快な交通網の形成

人材育成

- 地域ぐるみでの子ども育成
- 生涯学習と人材開発の促進

土地利用構想



▲合併前の4市町村の小学生が描いた「未来の上田」。昨年3月5日に行われた新生「上田市」誕生カウントダウンイベントで、それぞれ絵を持ち寄り、1枚の絵に仕上げたものです。

上田市では、これからのまちづくりの指針となる「第一次上田市総合計画」の策定について、上田市総合計画審議会に諮問しており、現在、審議を進めていただいています。

計画の策定に当たり、より多くの市民の皆さんのご意見などを反映していくため、地域別懇談会や分野別懇談会、そして4500人の方を対象とした住民アンケートを実施しながら、これまで策定作業を進めてきました。

総合計画は、将来のまちの姿やそれを実現するための施策の大きな方向を示す「基本構想」と、これを実現するための個別目標や施策を明らかにする「基本計画」から成り立っています。このほど、上田市総合計画審議会から基本構想を中心とした中間答申を受けましたので、その概要をお知らせします。

●基本構想案から

まちの将来イメージ

①社会環境の変化に強い、自立するまち

地域の産業を盛り上げながら、協働で新しい上田の地域社会を営みます。



○厳しい経済・財政事情にあっても、地域間競争に負けない発展するまちとして、産業の足腰を強くするとともに、行財政の効率化を更に進め、自立性を確立しています。

○市民・地域と行政がお互いの役割を果たしながら、ひとつになって協働のまちづくりを進めるための新しい地域経営の方式が各地域で根付いており、住民が主体的に地域の将来を語り合い、問題解決に取り組んでいます。

○地域住民の主体的な活動が以前にも増して盛んになり、幅広い視野と様々な能力を持った人たちの力が地域づくりに生かされています。また、

高齢者もその経験と能力が生かされて、協働の核となり、元気に活動しています。

○社会情勢の変化に強く、市民の視点から本当に必要な事業が選択されて、必要なサービスが提供されます。

②豊かな自然に育まれ、人々が行き交うまち

多様な地域資源を大切に、その個性を伸ばしながら交流の輪を広げます。



○菅平と美ヶ原の二つの高原や森林、里山、河川からなる人々に様々な恵みを与えてきた豊かな自然と環境の保全に重きを置き、子どもたちの世代へ豊かな自然を引き継ぐための努力を重ねています。

○真田一族や蚕糸産業の隆盛など誇りある歴史や、花や高原野菜などの農産物、そして温泉やスキー場といった地域資源が数多くあり、みんながその大切さを認識しながら地域の個性として磨き続けています。また、産学官に地域住民を交えた連携体制



▲総合計画を審議する上田市総合計画審議会

が整えられ、地域資源を新たな産業振興に結びつけるための研究や取り組みが行われています。

○市の基幹的産業である工業は、持続的発展を遂げており、独創的な発想や技能によって「ものづくり」の技術が生み出され、新たな産業分野も拓かれています。

○上田市のもつ地域資源が保全され、その魅力が高まる中で、雄大な自然とのふれあいや、歴史との語らいを楽しむ人々が市の内外から集います。また、様々な地域資源の循環が生まれ、地域の内から外までの多様な交流が深まり、魅力と活力のあるまちになっています。

○中心市街地では、商業集積や交流拠点の整備など各種都市機能が充実し、広域から人々が集います。また商店街では、まちの魅力を高めるための様々な活動が展開され、各商店街の個性が光るにぎわいの拠点づくりが行われています。

○観光分野では、「上田らしさ」や「上田ブランド」を創出する観光戦略をもとに、上田市のファンを増やすための取り組みが全市一体となって進み、リーディング産業として他の地域産業にも波及効果をもたらしています。

③上田市に住む誇りと満足感が得られるまち

過去から未来に脈打つ文化を大事にし、新たな価値を生み出しながら、まちにかかわる人の環を広げます。



○^{たけのぼり}岳の幟、三頭獅子、戸沢のわら馬引き、御柱祭などの伝統行事や山本鼎らによる農民美術などの先人から継承された独自の文化や伝統を再確認する取り組みが行われ、これを守り、大切にしていく機運が高まっています。

総合計画策定の経過と今後のスケジュール(予定)

平成18年

- 8月17日～10月12日 「地域別懇談会」開催(全10回)
- 9月25日 第1回総合計画審議会全体会・部会
- 10月13日～23日 住民アンケート実施
- 11月8日～24日 「分野別懇談会」開催(全5回)
- 11月17日 第2回総合計画審議会全体会・部会
- 12月18日～ 地域協議会へ「地域まちづくり方針」諮問

平成19年

- 1月23日 第3回総合計画審議会全体会・部会
- 2月9日 地域協議会から市長へ「地域まちづくり方針」答申
- 2月14日 第4回総合計画審議会全体会・部会
- 2月20日 総合計画審議会から市長へ中間答申
- 3月27日 第5回総合計画審議会全体会・部会
- ～予定～
- ～5月 総合計画審議会全体会(部会)
- 5月末 総合計画審議会から市長へ第2次中間答申
- 6月 総合計画案への意見募集・説明会
- 7月 総合計画審議会全体会(部会)
- 8月 総合計画審議会から市長へ最終答申
- 9月 市議会定例会に基本構想・基本計画を上程・審議

○地域のコミュニティを大切にしながら、人の心が伝わるような雰囲気がつくられています。様々な人々の絆と環を大切にし、他の地域へも広がりをもったまちに発展しています。

○広範な市民が集える交流・文化拠点が整備されており、上田市のシンボルとなって、新たな地域文化の創造や都市間交流の舞台として活用されています。

○地域の環境は、下水道の普及やごみの減量化などが進んでいます。また、公共交通のシステムが工夫され、安心して医療サービスを受けられる体制が整えられています。

制が築かれるなど、子どもからお年寄りまで、住む人がみな安心感と満足感を伴った居心地の良い社会環境の中で暮らしています。更に、健康と生きがいづくりに向けた活動が地域ごとに取り組まれ、みんながいきいきと暮らしています。

○地域の子どもたちに対しては、家庭・地域・学校が連携し、子どもたちの生きる力を育む取り組みが広がっています。また、市内の大学などとの連携により、子どもから大人まで、個人の能力を地域のために生かせる人材や人間性豊かな人材の育成が行われています。

新生上田市の将来について皆さんにご意見を聞きました！ ～「上田市総合計画策定に伴う住民アンケート」の結果概要～

昨年10月、計画策定の基礎調査として、市民の皆さんのまちづくりへの考え方・ご意見などを伺い、計画づくりへ生かしていくために、住民アンケートを実施しました。

アンケートは、市にお住まいの男女18歳以上の方4,500人（無作為抽出による）を対象に行い、内1,956人の方から回答が寄せられました（回収率44.2%）。アンケートにご協力いただきました皆さんには厚く御礼を申し上げます。

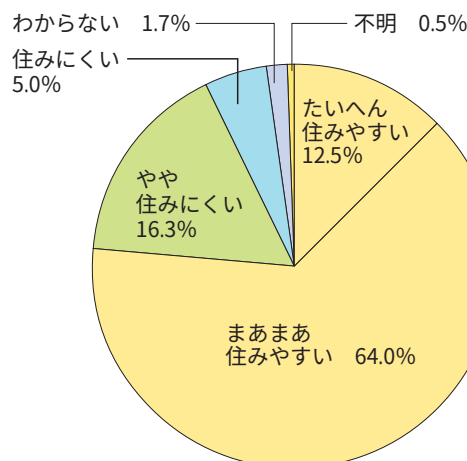
なお、アンケート結果についての詳細は、市役所行政資料コーナー、各地域自治センター、市ホームページに掲載していますので、ご覧ください。

上田市の住みやすさについて

※「上田市総合計画策定に伴う住民アンケート」結果から

- ・約8割の方が、おおむね「住みやすい」と感じています。その理由として、「自然環境に恵まれている」「買い物などの日常生活が便利」という回答が多く寄せられました。
- ・また、日常生活の中での満足度に対しては、上記のほか、「騒音などの公害の少なさ」や「高速交通網の整備状況」についての満足度が高かった一方、「文化・芸術鑑賞・活動の施設や機会」「保健・医療・福祉サービス」「就業機会・場所の豊富さ」などの項目については、満足度が低いという結果が得られました。

【上田市の住みやすさについて】



【日常生活の満足度について】

＜満足度の高かった5項目＞

- ① 緑の山並みや河川などの自然環境
- ② 食料品や日用雑貨などの買い物の便
- ③ 騒音・悪臭などの公害の少なさ
- ④ 高速交通網の整備
- ⑤ 衣料、家具、家電製品の買い物の便

＜満足度の低かった5項目＞

- ① 文化・芸術鑑賞・活動の施設・機会
- ② 保健・医療・福祉サービス
- ③ 就業機会・場所
- ④ 都市基盤施設
- ⑤ スポーツ、健康づくりの施設・機会

基本構想案へのご意見をお寄せください。

問 市政策企画課 TEL23・5112

市では、上田市総合計画審議会から中間答申のあった基本構想案について、その内容をお知らせするとともに、改めて市民の皆さんからご意見を伺い、計画に反映させていきたいと考えています。

こんな上田市にしたい、こんな上田市になってほしいという皆さんのご意見をお寄せください。

なお、中間答申の全文は、市役所行政資料コーナー、各地域自治センター、市ホームページでご覧になれます。また、住民アンケートの集計結果もご覧になれます。

■意見提出方法 住所、氏名、年齢、本件へのご意見を記入のうえ、市役所3階政策企画課へ直接お持ちになるか、郵送、FAX、電子メールで提出してください。

■募集期間 6月15日(金)まで

■提出先

〒386-8601

上田市大手一丁目11番16号

上田市政策企画課

FAX 25・4100

Eメール(政策企画課アドレス)

kiroku@city.utsunomiya.jp

（総合計画基本構想に関する意見と明記してください）。

※提出様式は問いません。

■結果の公表 最終案の策定までに、寄せられたご意見と、それに対する検討結果を、市役所行政資料コーナー、各地域自治センター、市ホームページで公表します。

子育て支援の会員制ボランティア組織

ファミサポ会員募集!!



「急な仕事ですぐに帰れないので、小学校が終わってから1時間ほど子どもを預かってほしい」「都合が悪く、子どもを保育園・幼稚園に連れて行かない。1日だけ送迎をお願いしたい」。こんな時、皆さんを助けてくれるのがファミリースポートセンター、通称・ファミサポ。市民の相互援助による子育ての支援活動を目的にした有償の会員制ボランティア組織で、子

育ての手助けをしてほしい方(依頼会員)、子育てのお手伝いをしてくれる方(提供会員)、その両方を行っている方(両方会員)の集まりで成り立っています。ファミサポで行う援助は、短期的・補助的なものに限られており、また、提供会員になるにあたり特に資格などはありません。

なお、ファミサポでは現在、この会員を募集しています。子育ての援助を受けたい方、援助できる方はぜひ、同事務局までご連絡ください。また、5月下旬にファミサポ講習会も開催されますので、興味のある方はこちらにもご参加ください(詳細は19ページ)。

募集内容◎依頼会員(子育ての援助を受けたい方)

市内在住または在勤の、おおむね3か月以上12歳までの子の保護者の方、提供会員(子育ての援助ができる方)市内在住で子どもを自宅で預かれる方、乳幼児と児童の保育に熱意のある方、両方会員(依頼会員、提供会員の両方に該当する方)。

利用料金◎月曜日～金曜日(祝祭日・年末年始を除く)午前7時～午後7

落語と絵手紙で見る

立川談慶の世界

立川談志一門で、2年前に真打に昇進した丸子の長瀬出身の落語家・立川談慶さんが5月19日、上田情報ライブラリーで落語会を開催します。ライブラリーではこれにあわせ、談慶さんの魅力をより深く知ってもらおうと、信濃毎日新聞の連載コーナーに掲載されたものを含む本人直筆の絵手紙、数十点を館内に展示します。

落語だけでなく、テレビやラジオの司会、役者までこなす談慶さんの絵手紙をぜひご覧ください。



立川談慶さんの落語会と絵手紙の展示

開催日時◎落語会／5月19日(土)午後6時30分開演(6時開場)

絵手紙展／5月12日(土)～21日(月)

会場◎上田情報ライブラリー

(ことばの繭ホール)

料金◎一般／1,800円

(前日までの電話予約は1,500円)

子ども(中学生以下)／500円

定員◎80名

申し込み◎上田情報ライブラリーへ。

問 上田情報ライブラリー TEL29・0210



美ヶ原飛龍太鼓保存会が 新メンバーを募集!!

TEL85•2311

市内各所に募金箱を設置

市危機管理室 TEL22・4100（内線1205・1208）



400年の歴史を持つ伝承の舞

上原三ツ頭獅子の装束を新調

け継がれる伝統の演舞。今も地元保存会のメンバーにより3年に一度ほど舞われており、往時の舞を今に伝えています。



後もけい古に励み、地域文化の保存や活性化にがんばっていきたい」と話しています。

問 真田地域教育事務所
TEL 72・2655

TEL 72・2655 真田地域教育事務所



お知らせ

Information
A La Carte

家庭雑排水汚泥 収集業者の一部変更

4月から上田地域の一部自治会において、家庭雑排水汚泥収集業者が次のとおり変更になりました。

上田地域対象

上田清掃事業協同組合 TEL24・9592

上川原柳町、上房山、下川原柳町、下房山、愛宕町、柳町、上鍛冶町、上紺屋町、鍛冶町、大屋、久保林、岩下、黒坪、下青木、上沢、みすず台南、国分、みすず台北、下堀、上青木、上堀、梅が丘、染屋、神科新屋、蛇沢、野竹、金井、西野竹、畑山、笹井、伊勢山、川原、富士見台、岩門

(株)衛研 TEL27・4007

下組、石神、中組、柳沢、奈良尾、下之郷、平井寺、桜、鈴子、五加、保野、下本郷、学海南、東五加、舞田、上本郷、八木沢、中野、八舞、上小島、学海北、下小島、セレーノ八木沢、分去、大湯、院内、上手

国民年金保険料学生納付 特例制度のご利用を

20歳以上の学生の方には、申請して承認されると国民年金保険料の納付が猶予される「学生納付特例制度」があります。

申請は毎年度必要です。19年度分

の申請をされていない方は、手続きをしてください。対象は、大学、短期大学、大学院、専修学校などのほか、各種学校（1年以上の就学課程に限る）に在学する20歳以上の学生です。

申請窓口は、住民票を登録してある市区役所・町村役場の国民年金担当です。

●申請に必要なもの ①印鑑②年金手帳③学生証（コピー可）または在学証明書

●市国保年金課 TEL22・4100（内線1365）

●市民生活課 TEL42・1053

●市民生活課 TEL72・0154

●市民生活課 TEL85・2827

4月1日から児童手当 制度が拡充されました

我が国における急速な少子化の進行などを踏まえ、若い子育て世帯などの経済的負担の軽減を図る観点から、3歳未満の乳幼児の養育者に対する児童手当の額を、第1子及び第2子について倍増し、出生順位にかかわらず一律月1万円となりました。

なお、3歳から小学校終了までのお子さんの児童手当の額、支給対象年齢及び所得制限限度額については、現行どおりです。

3歳到達後の翌月からは、第1子及び第2子の手当額は5000円と

今月の表紙



一心様の火渡り

地元で「一心様（いっしんさま）」として親しまれている武石上本入、下小寺尾にある一心神社。ここで毎年4月、第3日曜日に行われるお祭りで見られるのが「火渡り」と「剣梯子（つるぎばしご）の刃渡り」。火渡りは一心行者（ぎょうじゃ）の伝統行事で、まきに火をつけ祈禱（きとう）し、炎が鎮まると素足で火の中を渡ります。渡った者はその年、無病息災で過ごせると言われており、今年も地元の子どもたちや多くの見物客が火渡りの荒行に挑戦しました。

なります。第3子以降は月額1万円です。拡充後の最初の支給は、6月からとなります。

※今回の改正では、受給者が特段の手続きを行う必要はありません。詳しくは、担当までお問い合わせください。

●子育て・子育て支援課

●健康福祉課 TEL23・5106

●健康福祉課 TEL42・1039

●健康福祉課 TEL72・2203

●健康福祉課 TEL85・2067

行政相談委員さんです

国の役所や特殊法人が行っている仕事に関する苦情や意見・要望を聞いて、その解決や実現を図るための窓口となってくれる方が行政相談委員さんです。

次の方々がこの4月、総務大臣から委嘱されています。任期は2年間です。

お気軽にご相談ください。相談は

無料で秘密は守られます。

●日時 毎月第2火曜日の午前10時～午後3時

●場所 上田市福祉会館2階和室

氏名	自治会	電話
坂田 章	柳 沢	38・2457
関 清子	城 北	23・1466
宮沢 由昇	下之条	27・6779
竹沢 朝代	柳 沢	38・5807
澤山千恵子	下和子	42・2685
松尾 吉隆	真 田	72・2603
小宮山昌武	藪 合	85・2627

（敬称略）

●市生活環境課 TEL23・5120

春の全国交通安全運動

●期間 5月11日（金）～5月20日（日）

今年の運動のテーマは、子どもと高齢者の交通事故防止。高齢者の交通死亡事故が増加しています。この機会に、今一度ご自身と家族の交通安全を見直してみませんか。

●市生活環境課 TEL23・5120

施設イベント

An institution event

エコ・ハウス TEL23・5144

不用なものがリサイクル・リフォームで生まれ変わる楽しさをエコ・ハウスで体験しませんか。

布ぞうり作り

日時◆5月21日(月)・28日(月)

10:00～15:00(2回コース)

持ち物◆ゆかたなど木綿の布、ものさし(30cm)、はさみ、弁当

参加費◆130円

定員◆10名

使用済みハンカチからブローチ作り

日時◆5月24日(木)13:00～15:00

持ち物◆使わなくなったハンカチ1枚、はさみ

参加費◆280円

定員◆10名

銀粘土でアクセサリ作り

使用済の写真現像液や定着液などからのリサイクル銀粘土でストラップを作ります。

日時◆5月22日(火)10:00～15:00

持ち物◆磨き作業用にぼろ布、弁当

参加費◆600円

定員◆10名

和服のリフォーム

手持ちの着物を二部式または作務衣にリフォームしましょう。

日時◆5月23日(水)・30日(水)、6月6日(水)

10:00～15:00(3回コース)

持ち物◆着物、裁縫道具、弁当

参加費◆200円

定員◆10名

修理工房、刃物研ぎ(無料)

日時◆毎週水曜日13:00～15:00

※一人1回1本限り(1日10本で終了)

ふれあいさなだ館

TEL72・2500

「日本民謡ショー」

日本民謡を楽しむ会の皆さんによる民謡ショーです。皆さんお誘いの上ご来館ください(入館料必要)。

日時◆5月17日(木)12:30～

場所◆ふれあいさなだ館(大広間)

平成18年度日赤社員・社資募集に際し、ご協力をいただき、ありがとうございます。皆さんからお寄せいただいた上田市の社資の総額は、2032万8252円となりました。このお金(社資)により日本赤十字社は、世界各国の赤十字社と協力し、紛争や災害で苦む人々を国際的に救援するとともに、国内においても、災害発生時の救援・救護活動、献血などの血液事業や医療事業、救急法・家庭看護法などの普及、奉仕団活動の育成など、地域に根ざした活動を行っています。

本年も、5月から6月に、自治会の役員の方や、赤十字奉仕団員が皆さんの自宅に伺いますので、ご協力をお願いいたします。この社資にご協力をいただいた方の個人情報、法令を遵守し、社資募集の目的以外利用や、第三者に提供することはありません。

なお、日赤では、けがをした時の応急手当などを学ぶ救急法や、家庭看護法、幼児安全法の講習会を随時行っていますので、希望される自治会や団体、グループなどがありましたら、ご連絡ください。

日赤社員・社資募集にご協力を

全国すべての卸売業及び小売業を営む事業所を対象とした商業統計調査が6月1日を基準日に実施されます。5月下旬から「調査員証」を携帯した調査員が調査票を持って皆さんの事業所をお訪ねします。ご協力をお願いします。

市情報推進課

TEL22・4100(内線1009)

平成19年商業統計調査を実施します

字社は、世界各国の赤十字社と協力し、紛争や災害で苦む人々を国際的に救援するとともに、国内においても、災害発生時の救援・救護活動、献血などの血液事業や医療事業、救急法・家庭看護法などの普及、奉仕団活動の育成など、地域に根ざした活動を行っています。

お知らせ

ゴミゼロ運動にご参加を

毎年5月30日はゴミゼロ運動の日です。地区別に4回に分けて、自治会を中心とした空き缶拾いなどの美化活動を行っています。皆さん積極的に参加しましょう。

●日程/地区名

- 5月13日(日)
城下、川辺・泉田、神川、豊殿、川西
- 5月20日(日)
神科、塩田
- 5月27日(日)
東部、南部、中央、北部、西部、塩尻、丸子地域、真田地域
- 6月3日(日)
武石地域

市生活環境課 TEL23・5120

一日合同行政相談所を開設します

長野行政評価事務所、市などでは一日合同行政相談所を開設します。

日本赤十字社長野県支部上田市地区(福祉課 地域自治センター 健康福祉課)
TEL22・4100(内線1602)

市生活環境課

TEL23・5120

この合同相談所では、不動産に関する登記、税金や建築、農地の疑問などご相談に応じます。お気軽にお出かけください。

日時 5月10日(木)午前10時～午後3時

場所 リヴィン上田(5階市民ギャラリー)

催し

Information
A La Carte

第56回総合美術展作品 募集と開催のお知らせ

●日程

・作品受付／5月8日(火)午前9時～
正午

・作品展示／5月10日(木)～13日(日)午
前9時～午後5時(13日は午後4
時まで)

●場所 中央公民館

●内容 上田市民及び市内の芸術団
体に所属する方ならどなたでも出
品できる美術展です。なお、洋画・
日本画30号以内、写真全紙または
半切、書道半切以内(横額可)、彫
刻・俳画高さ120cm、幅90cm以
内、工芸高さ幅とも80cm以内、生
花は受付終了しました。

<http://www.city.ueda.nagano.jp/hp/ht/konink/chuok/index.html>
内の中央公民館だより最新号をこ
覧ください。

●出品料 1点につき10000円

●入場料 無料

●中央公民館 TEL 22・0760

丸子金子図書館 おはなし会

「菜の花会」の皆さんによる、楽し
いお話の世界をご一緒にどうぞ！

●日時 5月19日(土)午前10時～

催し

上田市文化支援事業 あたら島歌 ～信濃にわたる八重山の風～ 八重山古典民謡演奏会

400年の歴史ある沖縄県八重山の民謡の演奏
会。この民謡を大切に唄い継いでいる八重山古
典民謡保存会の唄者10名(沖縄県重要無形文化
財保持者含む)を石垣島より招いて八重山民謡
の真髄を披露します。県内で八重山古典民謡を
勉強しているメンバーも一緒に出演します。

●日時 5月26日(土)

午後2時開演(午後1時30分開場)

●場所 上田文化会館

●チケット 全席自由

大人(2,500円)

小中学生(1,000円)

当日券 300円増し

●プレイガイド 琴光堂楽器店、平安堂上田店

●事務局(高寺) TEL 36・1766

講座・教室

Information
A La Carte

私たちの地域を知ろう

「風林火山」に登場する上田城南と
その周辺地域の歴史を年代順に学び
ます。

●日程／演題／講師

・5月24日(木)／幸隆以前の真田氏と
海野氏／小林幹男氏(日向畑遺跡
発掘担当)

・6月14日(木)／信玄の道と上田原／
小林幹男氏(蓼科山麓の古道発掘

●場所

丸子金子図書館
TEL 42・2414

●内容

大型絵本の読みきかせ
紙しばい

●調査担当

・6月28日(木)／生島足島神社文書に
ついて①～起請文にみる小島の信
玄武将／宮本達郎氏

・7月12日(木)／生島足島神社文書に
ついて②／武田氏、真田氏が特に
崇敬した神社／宮本達郎氏

・7月26日(木)／真田昌幸親子と第一
次上田合戦／堀内泰氏

・8月9日(木)／真田昌幸親子と第二
次上田合戦／堀内泰氏

●時間 午後1時30分～3時30分

●場所 城南公民館ホール

●受講料 600円

●定員 40名(先着順)

●申込締切 5月21日(月)

●申込方法 電話で申し込み、受講
料は初日にお持ちください。

●城南公民館 TEL 27・7618

<広告欄>



あおやぎ眼科

眼科各種手術 ●入院設備あります ●駐車場30台
(白内障・緑内障・網膜剥離術・硝子体切除術・眼瞼内反症・眼瞼下垂症 等)

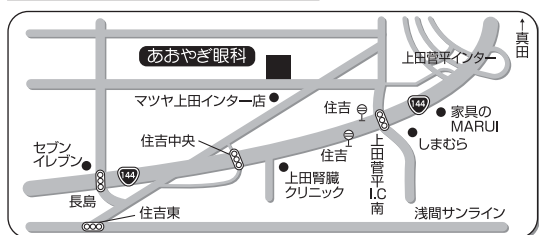
〒386-0002 上田市住吉577
(マツヤ上田インター店前)

TEL.0268 (28) 6688

診療時間	月	火	水	木	金	土
午前9:00～12:00	×	○	○	○	○	○
午後2:30～5:00	○	手術	○	手術	手術	×

休診日

日曜・祝日・月曜午前・土曜午後
火曜午後(手術)・木曜午後(手術)
金曜午後(手術)



上田情報ライブラリー TEL29・0210

パソコンセミナー

『情報検索ワード編』

テーマに沿った内容の信頼できる情報を集め、収集した情報をWord(ワープロソフト)で編集する方法を学びます。

日時◆5月14日(月)・21日(月)・28日(月)
10:30～正午

場所◆上田情報ライブラリー

対象◆PCの基本操作ができる方

定員◆15名(パソコン持込可)

参加費◆2,500円(全3回分)

応募締切◆5月9日(水)

親子でチャレンジ 腹話術講座

日時◆5月19日(土)13:30～15:30

場所◆上田情報ライブラリー

セミナールーム

持ち物◆パペット人形または指人形(ある方のみ)、割り箸、手鏡、筆記用具

講師◆竹田貴一氏

(腹話術サークルわらいのワ会長)

受講料◆親子で500円(個人でも可)

申し込み◆5月2日(水)～12日(土)

上田市農業 バイオセンター TEL38・3508

農業バイオセンター

お花いっぱいの温室開放

色とりどりの上田市オリジナルスターチスで埋まるガラス温室を一般開放します。美しい光景をどうぞご堪能ください。

お越しの方へスターチスの切り花プレゼントもあります。

日時◆5月10日(木)9:00～16:00

入場料◆無料



<広告欄>

長野大学連携講座 家庭内のコミュニケーション

●日時 6月1日(金)～8月31日(金)までの5回、午後1時30分～3時

●場所 中央公民館

●講師 端田篤人氏(長野大学社会福祉学部講師)

●内容 家族内に起こる様々な問題の背景と対応のありかたを学ぶ

●受講料 500円

●駐車場 旧一中跡地、総合駐車場

●定員 20名

※5月7日(月)より電話受付。定員になり次第締め切ります。

●中央公民館 TEL22・0760

高齢者福祉センター 5月の館内行事

市内在住の60歳以上の方を対象とした教室を開催します。参加費は無

料です。詳しくはセンターまでお問い合わせください。

●日時/内容

・5月18日(金)午前10時30分～正午
／童謡唱歌

・5月21日(月)午前10時30分～正午
／ヨガ教室

●高年齢福祉センター
TEL22・4119

ファミリーサポート センター講習会

育児にとっても役立つ講座です。ぜひ、ご参加ください。

●期日と内容

▽5月24日(木)／ファミリーサポートセンターの説明、子どもの遊び。

▽5月25日(金)／チャイルドシートの着用、子どもの事故と安全対策。

▽5月29日(火)／子どもの食事・健康管理、子どもの身体の発達と病気。

▽5月30日(水)／子どもの心の発達とその問題点、保育の心・子どもの世話、サブリーダーとの交流会。

●時間 いずれも午後1時～3時30分の予定(5月30日のみ午後0時30分)

●会場 上田市ふれあい福祉センター(2階大会議室)

●参加費 無料(託児あり・要予約)

●申し込み 電話でファミリーサポートセンター本部へ(平日午前9時～午後4時)

●上田市ファミリーサポートセンター本部 TEL/FAX21・3016

紙ごみも今やゴミではありません。
事業系紙ごみもリサイクル
機密書類・オフィス古紙・ミックスペーパー
資源回収、鉄・非鉄金属、産業廃棄物、一般廃棄物

一般のご家庭からの不用品も受入れしています。

ごみのことならお電話ください



小柳産業株式会社

材木町 2-12-10
東内 1472

TEL.22-5353
TEL.43-0053

第17回市民公開講座

皆さんの参加をお待ちしています。

●日時 5月19日(土)午後3時～4時

●場所 長野病院(1階エントランスホール)

●演題／講師

「嚥下障害のリハビリテーションについて」／松本隆一氏(リハビリテーション科医長)

●参加料 無料(予約不要)

●問い合わせ 長野病院 TEL22・1890

ふるさと再発見！講座 「新生うえだを学ぶ」

上田地域の「近現代史」を様々な角度から学びます。

●日時／場所

●6月9日(土)午後1時30分

(6回)／中央公民館

●6月16日(土)午前9時30分

(4回)／真田公民館

●6月16日(土)午前9時30分

(2回)／上野が丘公民館

●6月16日(土)午後1時30分

(4回)／丸子公民館

●6月16日(土)午後1時30分

(2回)／武石公民館

●6月23日(土)午前9時30分

(6回)／塩田公民館

●講師 小平千文氏(上田小県近現代史研究会会長)ほか

●受講料 700円(保険料含む)

●定員 各公民館35名(電話受付)

●問い合わせ 各公民館

催し

丸子カルチャースクール平成19年度受講生募集

●開講期間 5月下旬～平成20年3月

●受講資格 市内在住及び在勤の成人の方

●講座内容 ①アロマセラピー(月1回、火曜日午前9時30分～11時30分)
②フラワーアレンジメント(月1回、木曜日午前10時～11時30分)
③ステンドグラス(月2回、第1、3木曜日午後2時～4時)
④コカリナ(月2回、木曜日午後3時～4時30分)
⑤シェイプアップエクササイズ(月2回、第1、3金曜日午前10時～11時30分)
⑥布あそび(月2回、木曜日午後1時30分～3時30分)

●年間受講料 月2回コース(3,000円)、月1回コース(1,500円)

※道具代、材料費は別途

●募集人数 ①②③⑥講座は各15名、④⑤講座は各20名。

※先着順で、5名に満たない場合は開講しません。

●場所 丸子文化会館、丸子総合体育館、丸子地域自治センター2階調理室

●申込方法 5月11日(金)までに、①希望講座名②氏名③住所④電話番号を明記の上、はがき、FAX、電話で丸子公民館へ。

●その他 開講式の通知ははがきで、開講できない講座は電話でお知らせします。

●問い合わせ 丸子公民館(〒386-0404 上田市上丸子1488丸子文化会館内)
TEL42・3147 FAX42・3148

間

定員になり次第締め切ります。
※こちらは各公民館・各地域自治センターにありますのでご覧ください。

中央公民館	TEL 22・0760
真田公民館	TEL 72・2655
上野が丘公民館	TEL 24・0659
丸子公民館	TEL 42・3147
武石公民館	TEL 85・2030
塩田公民館	TEL 38・6883

訂正とあわび

4月1日号「市役所職員の勤務時間の変更」の記事に誤りがありました。正しくは「4月1日から職員の仕事時間が午前8時30分から午後5時30分となりました」です。訂正しおわびします。

間

人材開発課
TEL 22・4100
(内線1202)

<広告欄>

上田市民の6.4人(件)に1人が加入しています!

〈上田〉 ☎0268(24)3985(代)

〒386-1104 上田市福田下田9-33 ☎0268-24-3902

ホームページでもご案内しています。資料請求もどうぞ。
http://www.nagano-kyosai.or.jp/ 携帯サイトのバーコード

携帯はこちらへ ▶ http://kyo-sai.jp/

口座振替取扱金融機関 八十二銀行 郵便局

※当会の口座振替については以上の金融機関からいずれか一方をご指定ください。
※郵便局の窓口ではお申し込みいただけません。

長野県民共済

取扱団体／長野県認可 長野県民共済生活協同組合
元受団体／厚生労働省認可 全国生活協同組合連合会 http://www.kyosai-cg.or.jp/

SBCラジオ県民共済提供YES! 県民共済 聞いているほど! 毎週日曜日18:05～(約5分間)放送

219万人の長野県民のために

長野で県民共済が誕生して24年、

今では県内で31万件の加入をいただいています。

これからもみなさまのために保障・助成に

努めていきます。



親になるって感動的だ。

ずっとずっと続いていく命のつながり。

母から私へ私から生まれてくる赤ちゃん。

とたんに顔が崩れてしまふんだらうな。

今度だつて、「おじいちゃん」って呼ばれたら、

最後は大泣きして、父。

わたくしの結婚式で、絶対泣かないといっているながら

やうとお友だちと孫談義がでるんだもの」と言っ

母は「わたしは、「おばあちゃん」って呼ばれたら、

母は「わたしは、「おばあちゃん」って呼ばれたら、

母は「わたしは、「おばあちゃん」って呼ばれたら、

母は「わたしは、「おばあちゃん」って呼ばれたら、

母は「わたしは、「おばあちゃん」って呼ばれたら、

母は「わたしは、「おばあちゃん」って呼ばれたら、

母は「わたしは、「おばあちゃん」って呼ばれたら、

母は「わたしは、「おばあちゃん」って呼ばれたら、

母は「わたしは、「おばあちゃん」って呼ばれたら、

母は「わたしは、「おばあちゃん」って呼ばれたら、

母は「わたしは、「おばあちゃん」って呼ばれたら、

母は「わたしは、「おばあちゃん」って呼ばれたら、

母は「わたしは、「おばあちゃん」って呼ばれたら、

母は「わたしは、「おばあちゃん」って呼ばれたら、

母は「わたしは、「おばあちゃん」って呼ばれたら、

母は「わたしは、「おばあちゃん」って呼ばれたら、

母は「わたしは、「おばあちゃん」って呼ばれたら、

母は「わたしは、「おばあちゃん」って呼ばれたら、

母は「わたしは、「おばあちゃん」って呼ばれたら、

母は「わたしは、「おばあちゃん」って呼ばれたら、

母は「わたしは、「おばあちゃん」って呼ばれたら、

母は「わたしは、「おばあちゃん」って呼ばれたら、

母は「わたしは、「おばあちゃん」って呼ばれたら、

母は「わたしは、「おばあちゃん」って呼ばれたら、

ずっと、ずっと続く

実家に帰って1ヵ月。

初めての赤ちゃんが生まれてくるのも、もうすぐだ。

「どうだい、からだの具合は」

父のソワソワは目増しに募る。

「赤ちゃん、元気がよすぎちゃって。

ほら、さわってみて」

「暴れん坊だね、こりゃあ。男の子だぞ、きつこ」

「いえ、女の子だつて嬉しいですよ。」

この子の時がそうだったもの」

母も話に加わってきた。近ごろ毎日、こんな調子だ。

父が「初孫が生まれたって『おじいちゃん』とは

呼ばせないぞ。私はまだ若いんだから」と強がれば、

母は「わたしは、「おばあちゃん」って呼ばれたら、

母は「わたしは、「おばあちゃん」って呼ばれたら、

母は「わたしは、「おばあちゃん」って呼ばれたら、

母は「わたしは、「おばあちゃん」って呼ばれたら、

母は「わたしは、「おばあちゃん」って呼ばれたら、

母は「わたしは、「おばあちゃん」って呼ばれたら、

母は「わたしは、「おばあちゃん」って呼ばれたら、

母は「わたしは、「おばあちゃん」って呼ばれたら、

母は「わたしは、「おばあちゃん」って呼ばれたら、

母は「わたしは、「おばあちゃん」って呼ばれたら、

母は「わたしは、「おばあちゃん」って呼ばれたら、

母は「わたしは、「おばあちゃん」って呼ばれたら、

母は「わたしは、「おばあちゃん」って呼ばれたら、

母は「わたしは、「おばあちゃん」って呼ばれたら、

母は「わたしは、「おばあちゃん」って呼ばれたら、

母は「わたしは、「おばあちゃん」って呼ばれたら、

母は「わたしは、「おばあちゃん」って呼ばれたら、

母は「わたしは、「おばあちゃん」って呼ばれたら、

母は「わたしは、「おばあちゃん」って呼ばれたら、

母は「わたしは、「おばあちゃん」って呼ばれたら、

母は「わたしは、「おばあちゃん」って呼ばれたら、

母は「わたしは、「おばあちゃん」って呼ばれたら、

母は「わたしは、「おばあちゃん」って呼ばれたら、

母は「わたしは、「おばあちゃん」って呼ばれたら、

母は「わたしは、「おばあちゃん」って呼ばれたら、

母は「わたしは、「おばあちゃん」って呼ばれたら、

母は「わたしは、「おばあちゃん」って呼ばれたら、

母は「わたしは、「おばあちゃん」って呼ばれたら、

母は「わたしは、「おばあちゃん」って呼ばれたら、

母は「わたしは、「おばあちゃん」って呼ばれたら、

母は「わたしは、「おばあちゃん」って呼ばれたら、

母は「わたしは、「おばあちゃん」って呼ばれたら、

マルチメディア 情報センター

TEL39・1000

URL <http://www.umic.jp/>

フォトショップエレメンツ5.0で
写真加工講座

日時◆5月21日(月)・22日(火)

13:30～16:00 2日間コース

対象◆パソコン経験者(キーボード・マウス操作のできる方)

料金◆3,000円(テキスト代1,344円別)

定員◆16名(要事前申し込み)

パソコン相談室

パソコンについて疑問に思ったことを
一気に解消!使っていてわからないこと
など、あなたの質問にお答えします。

日時◆毎週火・土10:00～10:45～
(休館日は除く)1人30分間

定員◆各回2名

(前日までに要申し込み)

料金◆無料

土曜ビデオ鑑賞会

日程◆毎週土曜日 13:30～

内容◆大人の方が楽しめるビデオ鑑賞会
を開催します。40年前にSBCで制
作された上田のなつかしい映像を
上映します。

定員◆200名

料金◆無料

メディアランドUEDAビデオ上映会

日程◆毎週日曜日と祝祭日 13:30～

内容◆絵本で人気のせなけいこの、元気
が出るおばけや、さかなに食べら
れたねこの楽しいお話しなどを上
映します。

定員◆200名

料金◆無料

募集

平成19年度交通災害共済 会員募集中

自治会を通して、あるいは郵送で
申込書をお届けしています。万一の
場合に備えて私たちの市の交通災害
共済に家族そろって加入しましょ
う。交通災害の程度に応じて見舞金
が、1万5000円から100万円
が支給になります。詳しくは申込書
裏面をご覧ください。

●会費期間 6月1日～平成20年5
月31日(中途加入の場合は会費納
入の翌日から平成20年5月31日ま
です)。

●会費 500円/1名

●加入方法 5月20日ごろまで自治
会を取りまとめているほか、生活
環境課または各地域自治センター

Information
La Carte

で受け付けています。

市生活環境課 TEL23・5120

第2回クローバーカップ 市民ゴルフ大会参加者募集

●対象 上田市民または市内在勤の
一般男女

●参加費 2000円/1名

(プレー代は別途)

●部門 ①一般の部②シニアの部
③グランドシニア・レディースの
部(全部門3日間開催)

●日程/会場/プレー代/定員

・6月30日(土)、7月1日(日)/グラ
ンステージカントリークラブ丸子

コース/メンバー(5880円)ピ
ジター(9560円)/各300名

・7月2日(月)/菅平高原カントリー
倶楽部/メンバー(5880円)ピ

ジター(6900円)/180名

※すべて食事、乗用カート付、セル

フプレーの料金です。

ウィークエンドリサイクル 実施店舗が変更

毎月第4土曜日のウィーク
エンドリサイクルの実施店舗
が、4月から一部変更になり
ました。

変更前 やおふく上堀店

変更後 西友上田東店

☎ 市廃棄物対策課

TEL 22・0666

●申し込み 申込書に必要事項を記
入し、参加料を添えて体育課また
は丸子総合体育館・真田・武石地
域教育事務所まで。できるだけ4
名一組でお申し込みください。な
お、申し込みは先着順で、定員に
なり次第締め切ります。

☎ 市体育課 TEL23・6372

<広告欄>



エアサイクル工法
モデルハウス

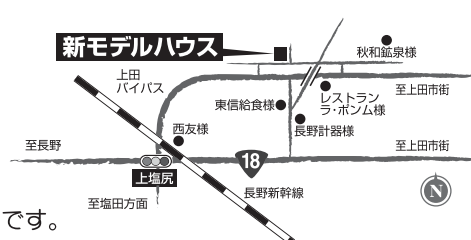
陽楽 うららの家
Open

普段着を着るかのように、心地よく
家族を包んでくれる…そんな等身大の家です。

開館日 土曜日・日曜日am10:00～pm5:00

平日にお越しの方は、

0268-27-6667 までご連絡ください。



美し信州建設 株式会社
<http://www.sinshuu.co.jp>

地域リーダー海外視察 研修の参加者募集

平成19年度男女共同参画学習アドバイザー海外派遣参加者を募集しています。

海外の事情を視察し、地域の男女共同参画社会づくりのために活躍してくれる方を養成する、海外研修の参加者を募集しています。

●派遣先／テーマ スイス／教育
オーストラリア／福祉

●派遣日程 スイス／10月25日(木)～
11月1日(木)

オーストラリア／10月30日(火)～11
月6日(火)

※いずれも事前研修、事後研修が必要
です。

●申込締切 5月31日(木)(申込書
レポートなどの提出)

●(社)国際女性教育振興会
(会長 錦織淑子)

TEL 03・3436・5877
FAX 03・5472・4543

●市人権男女共同参画課
TEL 23・5245

合気道スポーツ教室 参加者募集

●日程 5月15日～8月28日の火曜
日・土曜日

●時間 午後6時30分～8時30分

●会場 上田城跡公園体育館柔道場

●対象 市内在住・在勤の一般男女

募集

インターバル速歩講座(6月～10月)参加者募集

ウォーキングで健康づくりしてみませんか

●インターバル速歩とは

一般のウォーキングより短期間で持久力や体力アップの効果が得られ、体脂肪や血圧、血中脂質などの値の改善が期待できる歩き方です。万歩計のような小さな測定装置(熟大メイト)をつけて自分のペースで、早い歩きとゆっくり歩きを交互に繰り返す運動です。散歩の時や通勤の時を利用して、疲れにくい身体づくりと内臓脂肪の解消に活用ください!

●日程予定

講座の前後に体力測定や血液検査を実施し、その効果を値で実感しましょう。

①6月4日(月)と10月15日(月)(必修)オリエンテーションおよび体力測定 ②6月～10月各自でインターバル速歩 ③食生活講座(調理実習含む)2回 ④12月結果報告会

●対象 20歳以上の上田市民、①の必修日程に参加できる方

●定員 先着20名

●参加料 6,000円(熟大メイト貸出料と血液検査料)希望者のみ保険加入費用約1,500円

●申し込み 5月7日(月)午前8時30分～電話で健康推進課へ

●健康推進課 TEL28・7124

上田市スポーツ少年団 19年度新入団員追加募集

スポーツ少年団ではスポーツを通じて「健康な体と心を養う」「友情と協力」などを目的に活動をしています。

●定員 10名程度
●参加費 3000円
●服装 運動できる服装
●応募期限 教室期間内随時募集
●上田合気道協会事務局(長谷川)
TEL 38・3728

次の種目団体で新入団員を追加募集します。興味のある方は事務局までご連絡ください。

●種目 軟式野球・卓球・剣道・ソフトテニス・少林寺拳法・陸上競技・ミニバスケット・硬式野球上田リーグ・合気道・柔道・ラグビー・スキー・上田ジュニア(バレーボール)・空手道・体操・硬式野球上田南リーグ・塩田VBC・相撲・ソフトボール・ゴルフ・乗馬・FC東上田・バレーボール上野が丘・アーチェリー・上田ジュニシャン・武道空手・レスリング・神川FC

<広告欄>

第2回 FPと始めるマネーライフ

生命保険は必要なの!?

新規加入、見直しの前に正しい知識を身につけよう

5/19 ⑤ セミナー&相談会 申込先着10名様
相談の方は要予約

◇場所: 上田市民会館 ◇時間: 14:00～16:00

お申込み・お問合わせ ファイナンシャルプランナーズ信州

上田市諏訪形976-8セントラルビル2F(城下駅前)

☎0120-36-3935 FAX:0268-23-5359 E-mail:info@fp-shinsyu.com



飯島耳鼻咽喉科

院長 飯島勇三 医学博士・耳鼻咽喉科専門医

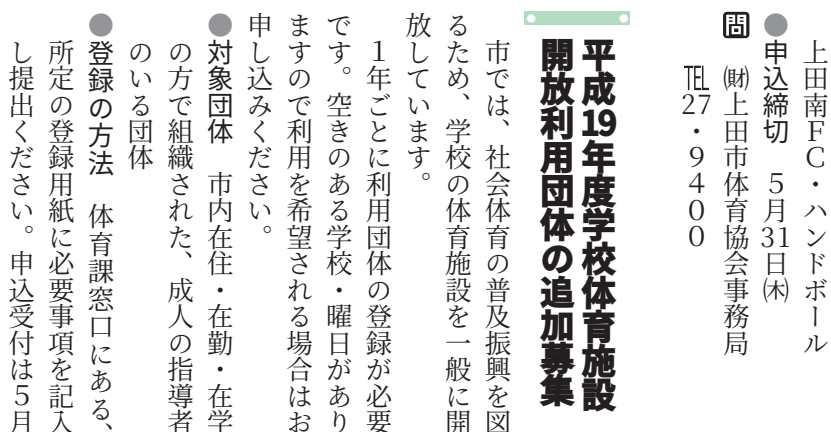
副院長 飯島正道 医学博士・耳鼻咽喉科専門医

上田駅より徒歩5分

診療日

院長 水
副院長 月火 金土
平日 AM9:00～12:00/PM2:00～5:30
土曜 AM9:00～12:00/PM1:00～3:00
上田市大手1-1-78
☎0268(22)1270





地域	利用できる施設	利用できる日時
上田	体育館 北・城下・神川・東塩田・中塩田・浦里・川西小学校 第三中学校	年間(日曜・祝日及び年末年始は除く) 4月1日～7月31日 午後6時30分～9時 8月1日～3月31日 午後6時～9時
	グラウンド 北・塩尻・豊殿・南小学校 第五・塩田・第六中学校	5月1日～10月31日 (日曜・祝日は除く) 午後6時30分～9時

問 市 体育課 Ⅷ 23・6372

ある学校の空き状況についてはお問い合わせください。

問 市 体育課 Ⅷ 23・6372

女性・シニアゴルフ
(夏期)教室

- 日程 6月13日～8月8日(水曜 日・全9回)
- 時間 午前10時～正午
- 場所 塩田ゴルフ練習場
- 対象 市内在住・在勤の女性及び60歳以上の男性
- 定員 30名
- 参加費 3600円
- 応募期限 5月7日(月)～6月1日(金)
- 申し込み 体育課または、各地域教育事務所

問 市 体育課 Ⅷ 23・6372

<廣告欄>

23

真田幸隆夫妻・昌幸の墓所

NHK大河ドラマ
「風林火山」で佐々木蔵
之助さんが演じる真田

見聞録 うえだ



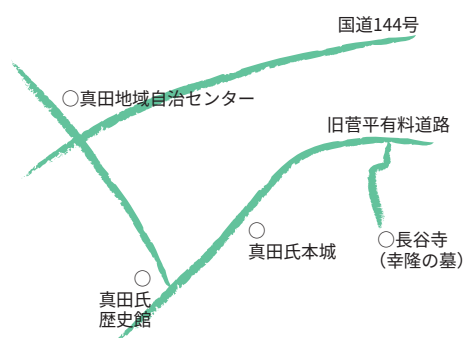
幸隆。大坂の陣での活躍で有名な真田幸村の祖父で、山家の屋敷や松尾城を拠点として真田地域を治めていました。砥石城を村上義清から奪い、川中島合戦では山本勘助の「キツツキ戦法」に参加するなど、武田信玄の家臣として活躍した人物です。
この幸隆の墓が、真田町長の長谷寺にあります。墓所には幸隆とその妻、そして息子の昌幸の墓が並んでいます。宝篋印塔という石塔で、こけむした様子は、一層厳かな雰囲気

を醸し出しています。

長谷寺はかつて真田一族の菩提寺だったお寺です。寺の周辺には、真田氏をはじめとした歴代の上田城主が手厚く保護した山家神社や、松尾



城、山家の屋敷跡などがあり、
一帯が真田一族の本拠地であっ
たことがうかがえます。



文芸

今月の投稿作品(2月24日～3月23日到着分)
短歌…75首 俳句…158句 川柳…96句
計…329作品

短歌

入選

小宮山 久子 選

六条の初日の光のぼりくる服喪のわれを金色に染め
吉事ある証のごとく割るたびに双子の黄身が次々と出づ
舐の涙の中に忘れたきこと忘れずすいすい水仙
上堀 工藤じゅん

佳作

今もなお名残れる「鍛冶町」「紺屋町」父祖のたつきの姿顕ち
来る 川 辺 松原 祐輔
触れたれば星こぼしゆくイヌフグリ春まだ浅き陽溜りの中
朝夕に大河を望み行く船に故国思ひし抑留の日々
丸堀 長谷川 貢
うたよめば青春のごときときめきて雨の音にも心誘はる
石神 関 清人

選者詠

山ぎはの雲むらさきにたなびける朝を駆けむ 春は自転車
常入 関 礼子

俳句

入選

島田 洋子 選

春一番土留めの杭を打ち込めり
さよならの手は小さく振る春の雲
喉飴の平らに減りて二月尽
鬼やらひ福を呼び込む子だくさん
初雛や寝てる双子のおちよぽ口
春浅し私の目見つ犬逝けり
鬼やらひ泣かれて外す赤い面
手を伸ばし声出す赤児吊り雛
雛飾る亡き姉の鼻すずしき目
船底を干されてボート春を待つ
子檀岳すつくと立ちて冴返る
子馬牽く少年頬を赤らめて
反省のきつかけとなる輩かな

佳作

住吉 六川 うち
田吉 志津田 松美
小牧 片岡 てつ
材木町 上島 清
小泉 木村 シモ
腰越 田中けさ子
小泉 亀井かほる
保野 清水ゆき子
常入 馬場 勇子
上室賀 和泉 光子
御所 竹内みさお
千曲町 神原 晴一

川柳

入選

青木 城風 選

美しい国には要らぬ再軍備
マンサクの雌蕊操る千の風
散髪音小気味よし鼻提灯
水増しの請求水に流せない
エルニーニョ超特急の花便り
暖冬でメチャクチャ荒れた春風
驟雨すぎ竿の水溜唄うたう
押し売りへ妻切り返す弁が冴え
趣味という絆が結ぶ笑顔の輪
団塊のふところ探る金融界
見切り品思案最中横取られ
炬燵から小世話焼く母子は六十路

佳作

国分 今尾志津子
富士山 西澤満智子
中野 竹内 健美
生塚 小泉 廣紀
中村 佐藤たかこ
西野竹 梅木 実
岩下 岩崎 キク
長島 土屋 朝栄
手塚 樋口千枝子
上室賀 西澤 留男
上常田 松村 茂弘
城北 関 敏雄

選者吟

自分史に小さい嘘が畏まり

7月号の投稿方法はがきで①住所②氏名③自治会名④短歌・俳句・川柳の別を記入のうえ上田市教育委員会まで。
また、短歌・俳句の応募は往復はがきでの投稿に限り、先生が添削のうえ返信します(掲載者は除く)。
◆住所 〒386-10025 天神2-4-74 ◆締め切り 5月23日(必着) 教育総務課 ☎23・5100

子どもを育てる地域の力

ようこそ私たちの学校へ

城下小学校



須川で畑作り

木の香りの漂う新しい校舎。その根元をしっかりと支える134年の伝統。あふれる素直な子どもたちの明るい笑顔。それが我が城下小学校です。閑静な住宅街の真ん中にありながら、東に千曲川、南に小牧山須川湖を配し、豊かな自然を生かした学習も行われています。

現在の6年生は、3、4年生の時に須川湖のほとりで思いつき遊びました。そこですっかり須川が気に入った子どもたちは、城下地区の皆さんにインタビューをしました。「城

下の宝は何ですか」「須川についてどう思いますか」。その結果、今と昔の須川湖の違いに驚き、須川湖を子どもたちの遊び場にしたいと考えました。そんな時に、当時城南公民館の館長だった田村保さんや昨年度PTA会長の井出淳さんが声をかけてくださいました。「須川に子ども自然村を作らないか」。それから、

須川自然村活動が土曜日を中心に行われるようになり、サツマイモ作り、山菜採り、つり、マレットゴルフ…。

今は、全校児童にも呼びかけ、須川だけでなく、千曲川のほとりの水辺公園でも、自分たちで、ツリーハウスやブランコを作ったりして遊ん

でいます。自然の中で自分の知恵と力を思いっきり使って遊びながら、豊かな生きる力を身につけています。

地域の方々が熱心に子どもたちを育てている城下地区。本当に頭が下がります。もっともっと大勢の子が集まって、自然に縦割り遊びができるような活動になってほしいと願っています。



水辺公園でかまど作り・火おこし体験

こんにちはボランティアセンターです⑬

問 上田ボランティア地域活動センター TEL25・2629

おはなしサークル「ふうせん」



平成14年にボランティアセンター主催の「朗読奉仕員養成講座」を修了してから、有志でおはなしサークル「ふうせん」をその年の8月に発足しました。会の名称は金子みすずの詩「ふうせん」からとり、現在6名で活動中です。

主な活動は月2回、講師の先生のご指導による古典、小説、民話、詩などの勉強会と神科児童センターでの本の読み聞かせです。児童センターでは2か月に1回、水曜日の3時半から4時まで、絵本の読み聞かせ、紙芝居、群読、言葉遊びなどをしています。毎回30人以上の児童が集まり、熱心に聞いてくれるので、私たちも楽しみながらやっています。時間は短いですが、人の話を静かに聞くという習慣につながり、楽しんでもらえればと思い活動を続けています。

スポーツフェス '07 in たけし

スポーツを楽しく 健康的に親しもう!

地域のみんなで運動やスポーツに親しみ、生涯にわたって健康的に過ごせるように「たけしス



ポーツクラブ」が発足し、1年が経過しました。その1周年を記念して3月21日、「スポーツフェス テイバル'07 in たけし」が開催されました。

武石体育館では、クラブの教室として親しまれているフィットネスやボクササイズを始め、カーリングを室内で楽しむ「カローリング」や遊び感覚で体を動かす「レクリエーション」「ドンパー」などが行われ、武石公民館では野球肩、テニスひじなどのスポーツ障害の予防についての話やトレーニングが行われました。また、両会場で無料とん汁サービスや運動着の格安販売も行われました。参加者の松山麻利さんは「たくさんさんのスポーツが経験できました。日ごろの運動不足も解消でき、有意義な時間が過ごせました。体を動かした後のだん汁も格別においしかったです!」と話してくれました。

四つ葉

スケッチ

真田氏歴史館と真田庵

真田氏の歴史と 地元の味が人気



真田氏ゆかりの資料を展示し、一族の歴史をわかりやすく解説する真田氏歴史館。放映中のNHK大河ドラマ「風林火山」の影響で現在、来館者が急増しています。年間約1万4000人が訪れる

同館ですが、1月の放映開始から入館者が増え続け、山本勘助の良き友で、ライバルとなる真田幸隆が登場した2月は昨年の倍以上の来館者数となりました。特に、若い女性が増えているのが特徴で、土・日になると駐車場は他県ナンバーの車でにぎわっています。

隣接する真田庵ではこれを受け、来館者を温かく迎えようと「ふるさと味の研究会」の皆さんが接遇研修を受けたり、真田氏の歴史についての講義を受講。会長の三井さ紀さんは「地元の食材を使い、味にも研究を重ねて作ったおはぎやそばすいとんを食べにぜひ寄ってほしい」と話していました。真田庵は10月末日まで、火曜日の定休日以外は毎日営業しています。



「地」元の上田で何か楽しいことができないか」という思いを抱く若者たちやミュージシャンが集い、4月15日の晴天のも

Music Festival'07 in UEDA

音楽による 若者たちの街づくり



と、上田駅お城口の水車前広場でミュージックフェスティバルが開催されました。昨年春に第1回のフェスティバルが新上田市誕生記念にあわせて開かれ、その仲間たちが今年も上田の街を活気づけようと2回目を企画しました。

F M長野に出演しているバンドや大学生・高校生バンドの元気なライブ演奏に、大勢の聴衆が集まりました。体に伝わるリズムが、自然と聞いている人の手振りや手拍子になります。

演奏の合間には、上田市近郊のお菓子屋さんから提供されたお菓子が、スタッフの手により音楽を聴いている人たちに一つずつ配られます。今年は昨年より多くのお菓子屋さん、若者たちの熱い思いに賛同しました。春の訪れとともに、若者たちによる街づくりが動き出しています。



住民の皆さんの活発な地域づくりを応援する「丸子地域住民提案型事業補助金」の平成18年度活動報告会が3月27日、丸子文化

丸子地域住民提案型事業補助金

熱意とアイデア の結晶



会館小ホールで開催されました。高齢者介護予防教室の開催や古木の活性化による住民の憩いの場づくりなど、丸子地域で応募があった14の提案事業の中から、住民の代表者などで構成される審査委員会が補助金交付が決定した13事業について、事業の成果や今後の課題、活動してきた中での裏話や苦労話を交えた発表がありました。

他の団体の発表を聞きながら、団体同士が共通の問題点や解決策などを活発に意見交換する場面もあり、1年間活動を見守ってきた審査委員からは、「地域づくりへの熱意に圧倒された。世代を越えて住民が参加しており、みんなが地域を良くしようというがんばっている」と講評がありました。これからの地域づくりへ期待が高まる報告会となりました。



「野焼きの様子を撮ったので写真を投稿します」と送ってくれたのは、深井行雄(ふかい・ゆきお)さん。3月中旬に丸子の生田地区、二ツ木峠東側で地元の農家の人たちが集まって行っていた野焼きの風景だそうです。

「個々に行われているのは時々目にしますが、これだけ規模の大きい野焼きは初めてです。驚きました」。

(注)野焼きやたき火をする時は消防署へ届け出が必要です。当地区の野焼きは、届け出をして実施されています。

初春の風物詩

撮影／深井行雄さん
(上田・富士山)



依田窪少年友の会の安全教室

撮影／吉池豊さん(丸子・生田)



「上丸子のわかくさ幼稚園で行われた『依田窪少年友の会』による実践活動の様子です」と写真を送ってくれたのは、吉池豊(よしいけ・ゆたか)さん。依田窪少年友の会は長野県警から委嘱された15名で構成されており、青少年の非行防止や健全育成活動の推進、街頭補導活動などを行っています。「昨年から地域の保育園や幼稚園を訪問し、園児と保護者を対象とした安全教室を開催しています。防犯紙芝居や剣道の人形を使って大声を出す練習などを行い、園児たちに楽しく防犯について学んでもらっています。サルやウサギのぬいぐるみが登場すると、みんな大喜びです」。

人の動き

(平成19年4月1日現在)

人口：161,479人 男：79,084人 女：82,395人 世帯数：61,278戸 外国人登録者数：5,846人 男：2,888人 女：2,958人